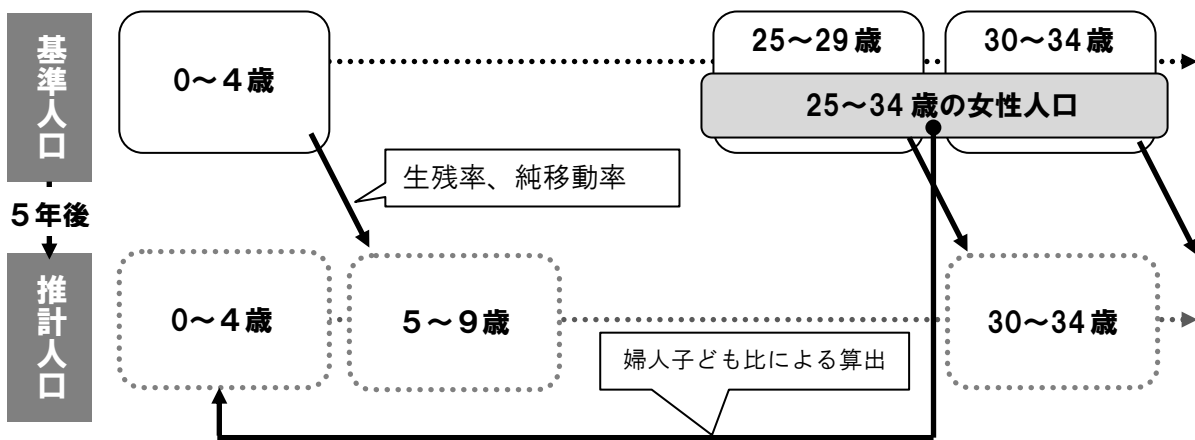


河内長野市第5次総合計画に関する人口推計

■人口推計方法

コーホート要因法により推計を行いました。各コーホート（同年または同期間に出生した集団のこと）ごとに、年次変化を要因ごとに計算して将来人口を求める方法です。H20 年度末とH25 年度末の人口を基準人口とし、5年ごとの男女・年齢別人口を算出した後、1年ごとの推計を案分し、平成27年度末、平成32年度末、平成37年度末の将来推計人口としました。

■コーホート要因法による将来人口推計の概念図



① 基準人口

H20 年度末、H25 年度末現在の住民基本台帳による性別、年齢5歳階級別人口を用いた。

② 生残率

ある年齢（ x 歳）の人口が5年後の年齢（ $x+5$ 歳）になるまで生き残る率。今回の推計では、平成17年市区町村別生命表及び平成22年市区町村別生命表から算出した平均値を用いた。

③ 純移動率

ある年齢（ x 歳）の人口が、5年後の年齢（ $x+5$ 歳）になるまでの出生、死亡以外の要因による移動率です。住民基本台帳の実績（基準人口）と生残率から算出した推計値を用いました。

④ 0～4歳人口

0～4歳人口は、生残率及び純移動率から算出することができないため、平成25年度末実績から婦人子ども比（25～34歳の女性人口に対する0～4歳人口の比率）を用いて設定しました。